

消青総第 966 号
令和 4 年 2 月 2 日

自治会・町内会長 各位

青葉消防署長

令和 4 年度青葉区家庭防災員研修受講者の推薦について（依頼）

向春の候 ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から地域の消防行政を始め、家庭防災員活動等に御理解と御協力をいただき深く感謝いたします。

さて、令和 4 年度におきましても、多くの区民の方々に災害に備え、防火防災に関する必要な知識と技術を習得していただくため、家庭防災員研修会を実施いたします。

つきましては、推薦期日及び推薦方法等を御確認のうえ、貴会家庭防災員研修受講者の御推薦をお願いいたします。

1 推薦期日

令和 4 年 5 月 13 日(金)まで（当日消印有効）

2 推薦方法

別紙「家庭防災員研修受講者推薦書」により、令和 4 年度青葉区家庭防災員研修受講者（何人でも可）の御推薦をお願いいたします。

※家庭防災員研修受講者は、満 15 歳以上の青葉区在住の方で、性別は問いません。

また、過去に研修を受講された方も受講できます。

3 提出先等

別紙「家庭防災員研修受講者推薦書」の提出につきましては、必要事項（氏名、フリガナ、住所、電話番号）を記入のうえ、同封の返信封筒にて、青葉消防署総務・予防課予防係宛に御返送いただきますようお願いいたします。

裏面あり

4 その他

- (1) 推薦期日を過ぎると、家庭防災員研修会を受講できない場合もありますので、御了承ください。
- (2) 令和4年度の研修会開催時期につきましては、7月頃を予定しておりますが、詳細な日時が決定次第、御推薦いただきました家庭防災員研修受講者の皆様に、改めて個別に御案内させていただきます。
- (3) 資料1「家庭防災員研修受講者募集ちらし」については、家庭防災員の御案内の際などに御活用ください。
- (4) 新型コロナウイルスの感染状況により、研修が中止、延期される場合があります。
- (5) 家庭防災員研修受講者の推薦について御不明な点がありましたら、担当者まで御連絡ください。

5 添付資料

- (1) 別紙「家庭防災員研修受講者推薦書」
- (2) 資料1「家庭防災員研修受講者募集ちらし」

【担当】

総務・予防課 予防係

川口、篠原

TEL・FAX 974-0119

(内線) 30、31

第1号様式

令和 年 月 日

青葉消防署長

自治会・町内会名 _____

会 長 名 _____

電 話 _____

家庭防災員研修受講者推薦書

令和4年度の家庭防災員研修受講者として、次の方を推薦いたします。

	名 前	フリガナ	住 所	電話番号
1			青葉区	
2			青葉区	
3			青葉区	
4			青葉区	
5			青葉区	

※記入要領

- ① 名前、フリガナ、住所、電話番号を全て御記入願います。
- ② 氏名は楷書で、住所は棟室番号まで御記入ください。
- ③ 令和4年5月13日(金)までに、同封の返信用封筒にて、御返送願います。
- ④ 推薦人数が5人を超える場合は裏面に記載してください。

【担当】

総務・予防課 予防係
川口、篠原

TEL・FAX 974-0119

(内線) 30、31

※ 上記個人情報については、当該事業の目的以外に使用いたしません。

	名 前	フリガナ	住 所	電話番号
6			青葉区	
7			青葉区	
8			青葉区	
9			青葉区	
10			青葉区	
11			青葉区	
12			青葉区	
13			青葉区	
14			青葉区	
15			青葉区	

※記入要領

- ① 名前、フリガナ、住所、電話番号を全て御記入願います。
- ② 氏名は楷書で、住所は棟室番号まで御記入ください。
- ③ 令和4年5月13日(金)までに、同封の返信用封筒にて、御返送願います。

※ 上記個人情報については、当該事業の目的以外に使用いたしません。

～横浜市消防局からのお知らせ～

家庭防災員 研修受講者 募集



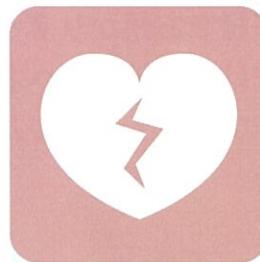
火災



風水害



地震



AED



心肺蘇生

研修受講要領

- 申込み：自治会・町内会を通じて推薦を受けて頂くようお願いします。
- 要件：満15歳以上の市内在住の方
- 研修期間：1年間（過去に家庭防災員の研修を修了した方も受講できます。）
- 日程・場所：詳細は、各区の消防署からお知らせします。
- 修了証：研修修了者には市長名の「修了証」を交付します。

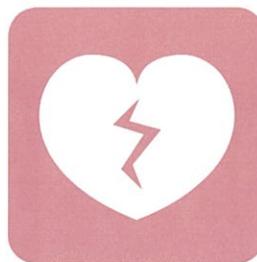
主な研修内容

出火防止対策や救命処置など、災害から身を守るための知識や技術を学べます。



防火研修

住宅防火対策など。



救急研修

救命処置要領
(AEDを含めた心肺蘇生法)
など。



地震研修

地震の知識や対応方法
など。



風水害研修

風水害の知識や対応方法
など。



災害図上訓練 (DIG)研修

参加者が地図に様々な情報
を書き込み、防災対策を
検討する訓練です。



スキルアップ研修

各区の実情・家庭防災員の
要望に応じたカリキュラム
(選択制)

- 約3時間の研修を3～4回で修了します。(各消防署により時間と回数が異なる場合があります。)
- 平日以外にも研修を行います。
- 研修中に小さいお子様をお預かりする「一時託児制度」があります。
- 研修内容等については、各消防署へお問い合わせ下さい。

※新型コロナウイルスの感染状況により、研修が中止、延期、一時託児制度が利用できない場合があります。

各消防署連絡先

鶴見消防署	503-0119
神奈川消防署	316-0119
西消防署	313-0119
中消防署	251-0119
南消防署	253-0119
港南消防署	844-0119
保土ヶ谷消防署	342-0119
旭消防署	951-0119
磯子消防署	753-0119

金沢消防署	781-0119
港北消防署	546-0119
緑消防署	932-0119
青葉消防署	974-0119
都筑消防署	945-0119
戸塚消防署	881-0119
栄消防署	892-0119
泉消防署	801-0119
瀬谷消防署	362-0119

令和3年11月発行 横浜市消防局予防課
〒240-0001 横浜市保土ヶ谷区川辺町 2-9
電話 045-334-6406 FAX 045-334-6610

デザイン制作 横浜デジタルアーツ専門学校